

星のたより

2025(令和7)年
12月号
Vol. 375

クリスマス謝恩コンサート開催

～師走のあわただしさに
ひと時のオアシスを～

今年で29回目となります「クリスマス謝恩コンサート」を、12月7日(日)におこないます。地元コーラスグループなどの心温まる歌声や演奏をお楽しみください。コンサートは入館無料で観覧していただけます。

日時：2025年12月7日(日)14:00～16:00

定員：80名

出演予定：

アストロシンガーズ

(男声アカペラコーラスグループ)、

千代南中学校吹奏楽部、

コーラステるてる(地元コーラスグループ)



☆今月の豆知識☆
は やいもので、今年ももう12月になったね。
「12月」と聞くと何となくあわだちく感じちゃうのは、僕だけかなあ。最近の話題でいえば、レモン彗星が急に明るくなって、チャレンジした人も多かったんじゃないかな？ 肉眼では難しかったけど、双眼鏡だと結構見えたし、写真では尾も写って楽しめたわ。



さじアストロパークの
ホームページはこちら

イベント★耳より情報

☆内容や日程が変更となる場合があります。
公式ホームページで最新情報をご確認ください

☆期間展示☆第12回アストロ宇宙写真展 12月10日(水)～2026年3月15日(日)

さじアストロパーク職員が撮影した星や宇宙に関連した写真を解説付きで展示

☆プラネタリウム☆ 第1部 専門職員によるライブトーク

第2部 テーマ番組「ゆるり星空めぐり 星のいろいろ」

9月18日(木)～12月14日(日)

テーマ番組「宇宙への旅」

12月17日(水)～2026年2月15日(日)

☆第32回星景写真コンテスト作品募集☆ 12月1日(月)～2026年1月9日(金)必着

☆夜間観望会☆ ☆12月のテーマとおすすめ情報

環のない土星	6(土)
星の集まり「すばる」・ 望遠鏡で撮影体験	13(土)、20(土)、27(土)
観望会で月がよく見える	3(水)、26(金)、27(土)
観望会で満天の星が楽しめる	10(水)～14(日)、17(水)～21(日)、24(水)
宇宙ふしぎ探検「ふたご座流星 群を観察しよう」	14(日)19:30～21:00

星の集まり・すばる

☆12月の休館日 1(月)、2(火)、8(月)、9(火)、15(月)、16(火)、22(月)、23(火)、29(月)～31(水)
年末・年始：12月29日(月)～1月3日(土)休館。12月28日(日)と1月4日(日)は17:15で閉館

※イベントの詳細やその他の情報はさじアストロパークのホームページなどを参考にしてください。

1. プラネタリウム ☆平日は3回、土日祝は4回投影しています
前半は専門職員による当日夜の星空生解説、後半はテーマ番組投影の2部構成です。テーマ番組は定期的に変更しています。

★前半の当日夜の星空解説

星座の探し方を中心に当日夜の星空を専門職員が語り紹介します。

★後半のテーマ番組

秋のテーマ番組【ゆるり星空めぐり 星のいろいろ】

※星の色々な秘密と魅力をゆるりのご案内します。 12月14日(日)までの投影となります。

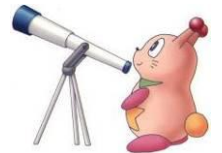
冬のテーマ番組【宇宙への旅】

※果てしなく広がる宇宙の彼方へご案内します。 12月17日(水)から投影が始まります。



2. 103cm大型望遠鏡での夜間観望会（天体観察会）

月明かりの有無や空の状態により、当日の見ごろの天体が異なります。土曜日の事前予約は不要です。その他の曜日については、個人の方はご利用日の前の開館日・午後5時まで、団体の方は曜日にかかわらず1カ月前までにご予約ください。



12月の星座と観察天体より

☆ おひつじ座

誕生12星座のトップバッターの星座がおひつじ座です。2000年前のギリシャ時代には春分点がこの星座にあり、ここに太陽がやってくる日を1年の始まりの元日としていました。地球の歳差運動の関係で現在の春分点はお隣のうお座になっています。おひつじ座自体の歴史はもっと古く、今から5000年前の星座の誕生地メソポタミア地方の羊飼いが夜空の星々を天の羊と考え、それが古代バビロニアに伝えられて星座となっていました。

おひつじ座は比較的に見つけやすい星座です。ひつじの頭付近で輝く2等星、3等星、4等星の3つの星が目印になります。ただし、しっぽのほうには目立つ星がないので、羊の全体像をイメージするのは難しそうです。



☆ プレアデス星団／すばる (M45)

おひつじ座の東隣に星々がこじんまりと集まっているところがあります。これは星の集団、プレアデス星団です。秋も深まるころ、東の空から昇ってくるのがわかります。日本では古くから注目されていて「すばる」という日本固有の呼び方があります。双眼鏡や低倍率の望遠鏡で見るとたくさんの星が集まっているのがわかります。

距離：410光年 プレアデス星団は、おうし座の散開星団です。



ふたご座とふたご座流星群

12月は、毎年恒例のふたご座流星群を見ることができます。今回はふたご座と、ふたご座流星群について紹介します。

ふたご座

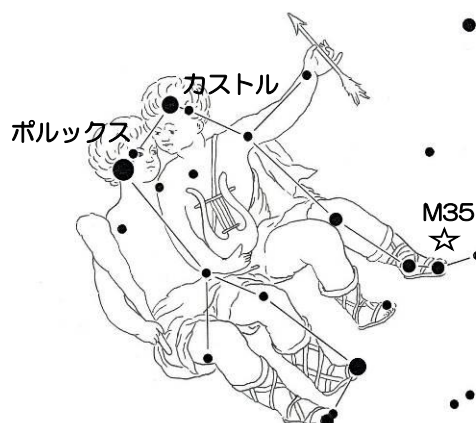
ふたご座は2つの明るい星「カストル」と「ポルックス」が目じるしになります。カストルは連星です。望遠鏡では2つの星を見ることが出来ます。ただ、空気のゆらぎがひどい時はだるまさんのようにつながって見えます。その2つの星



カストル

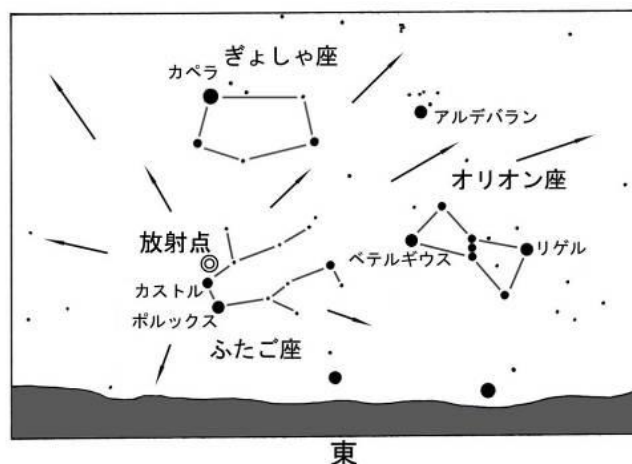
以外にもそばに別の星があり、それぞれがまた別の星を従えているという

「6重星」です。また、カストルの足元には M35 という散開星団があります。双眼鏡でも見やすい星団ですので、持っている人は向けてみてください。



ふたご座流星群

ふたご座流星群は、ふたご座の方向から流れるように見える流星群です。カストルの近くにある放射点から流れ星が四方八方に飛び出します。流星群の元になるすい星のことを「母すい星」と呼びますが、ふたご座流星群の元と考えられている天体は小惑星「フェートン」です。ふたご座流星群は、1時間に40～60個流れるときもあります。今年の極大は14日17時です。今年は、午前2時半頃に月が出てきますので、それまでは条件良く見ることが出来ます。観察するときは防寒対策をして、安全なところで行ってください。



東

観察会情報

さじアストロパークでは、12月14日(日)にふたご座流星群の観察会を行います。

日時：12月14日(日) 19:30～21:00

定員：40人(事前予約が必要です)

参加費：大人(高校生以上) 600円、

小人(小中学生) 200円

(入館料・観察料として)

備考：冬の防寒着、レジャー用アルミマットなどをご持参ください。

お問い合わせ、ご予約は下記の電話番号へ



鳥取市さじアストロパーク

鳥取市佐治町高山1071-1

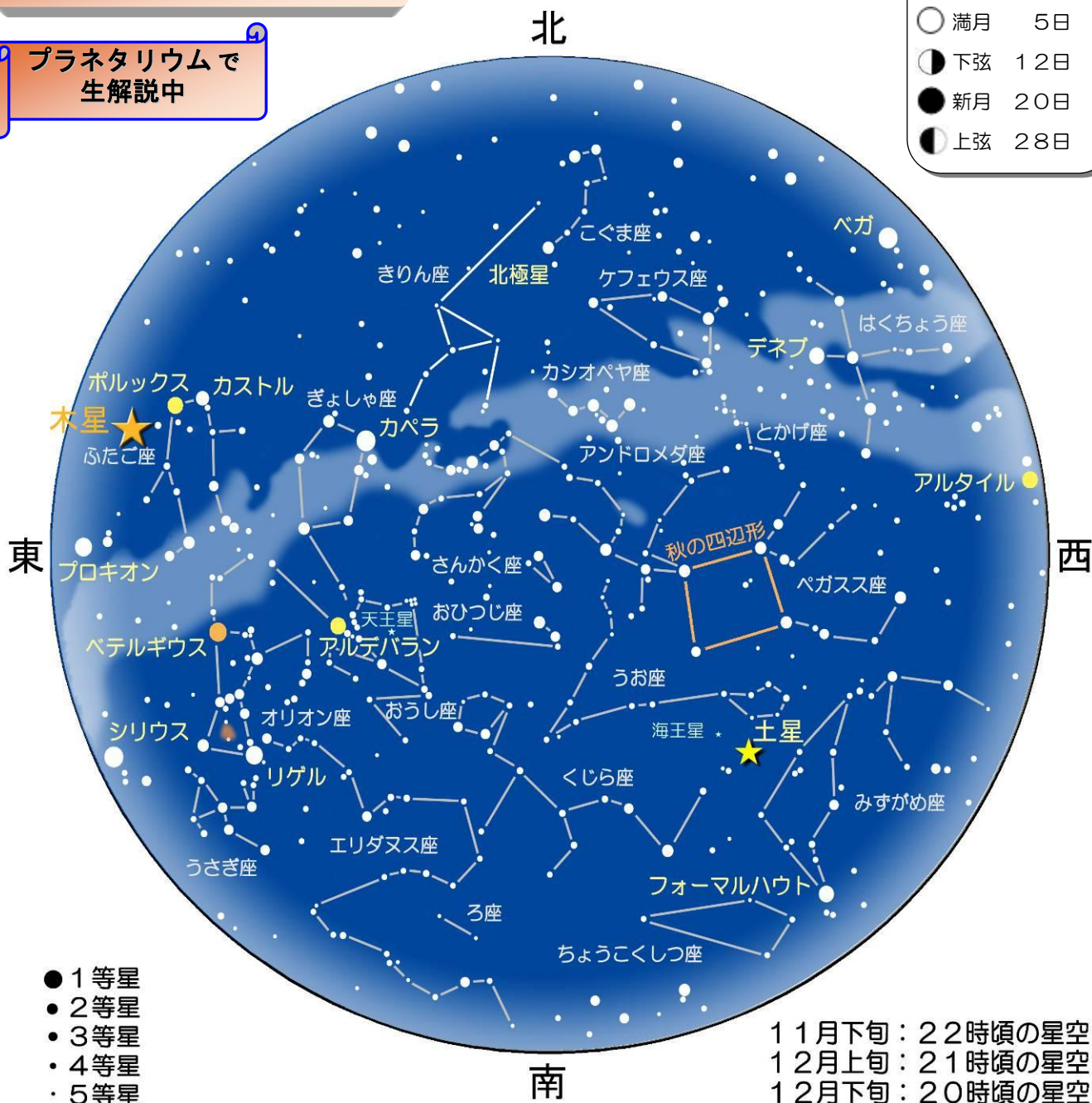
TEL 0858-89-1011

2025年12月の星空

12月の月の暦

○ 満月	5日
◐ 下弦	12日
● 新月	20日
◑ 上弦	28日

プラネタリウムで
生解説中



- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星
- 5等星

1 1月下旬：22時頃の星空
1 2月上旬：21時頃の星空
1 2月下旬：20時頃の星空

☆師走というだけあって、年の瀬に向けてあわただしい毎日になりそうです。たまには星空を見上げて一息ついてはいかがでしょうか？しっかり着込むことを忘れずに。

☆西の地平線には「はくちょう座」が十字架のように立っている姿が見えますよ。クリスマスシーズンにぴったりですね。「秋の四辺形」を抱えた「ペガサス座」が西の空へ駆けていき、南西の空の低いところに秋の星座の星で唯一の1等星「フォーマルハウト」が輝いています。冬の星空には1等星がなんと7個もあります。南東の空に「オリオン座」を見つけ、ベルトの三つ星を上の方に伸ばしていくと「おうし座」の「アルデバラン」が、さらに伸ばすと「プレアデス星団（すばる）」が見つかりますよ。南西の空では「土星」がまだまだ見頃です。東の空「ふたご座」の近くに「木星」も昇ってきています。



さじアストロパーク

検索

プラネタリウムや観察会の時間、休館日、宿泊の予約など詳しい情報についてはホームページ&Facebookでチェック。Youtube、インスタも開設。

鳥取市さじアストロパーク

〒689-1312 鳥取市佐治町高山 1071-1
TEL 0858-89-1011 FAX 0858-88-0103
e-mail sj-astro@city.tottori.lg.jp